

東京医科歯科大学医学部附属病院の理念と基本方針

- 理念：安全良質な高度・先進医療を提供しつづける、社会に開かれた病院
- 目標：1. 患者中心の良質な全人的医療の提供  
2. 人間性豊かな医療人の育成  
3. 高度先進医療の開発と実践  
4. 国民のニーズに応える開かれた病院

医療連携支援センター (地域連携室) TEL: 03-5803-4655 FAX: 03-5803-0119



# 医療連携だより

医療機関からの初診事前予約について ぜひご利用ください

お問い合わせ先 03-5803-4655 (地域連携室)

**FAX 予約の場合** FAX: 03-5803-0119 (受付時間 8:30 ~ 16:00)

**電話予約の場合** TEL: 03-5803-4655 (受付時間 8:30 ~ 16:00)

上記番号に、紹介状・申込書を送信してください。速やかに当院よりFAXで「外来診療予約票」を返信します。

\*土日祝祭日・年末年始(12月29日~1月3日)、および受診日当日の予約は受け付けておりません。また、翌日分の予約は14時までとなっております。  
\*時間外・休日などのお申し込み分は翌診療日にご連絡させていただきます。(FAX受診は24時間可能)

メールマガジンにご登録ください! 医療連携支援センターでは、メールマガジンを発行しております。当院ホームページより医療連携支援センターにアクセスし、オレンジ色の「メルマガ申込」からご登録ください。

## カルテ閲覧のご案内

### 当院と連携協定を結んでいる医療機関様に限り地域連携システムを利用して、当院カルテの閲覧が可能になります

連携医療機関様の大きな負担なしで利用可能です

インターネットに接続できるパソコンが1台あればOK! 下記の要件を満たしていれば、既存の端末を使用しても構いません。

**要件**

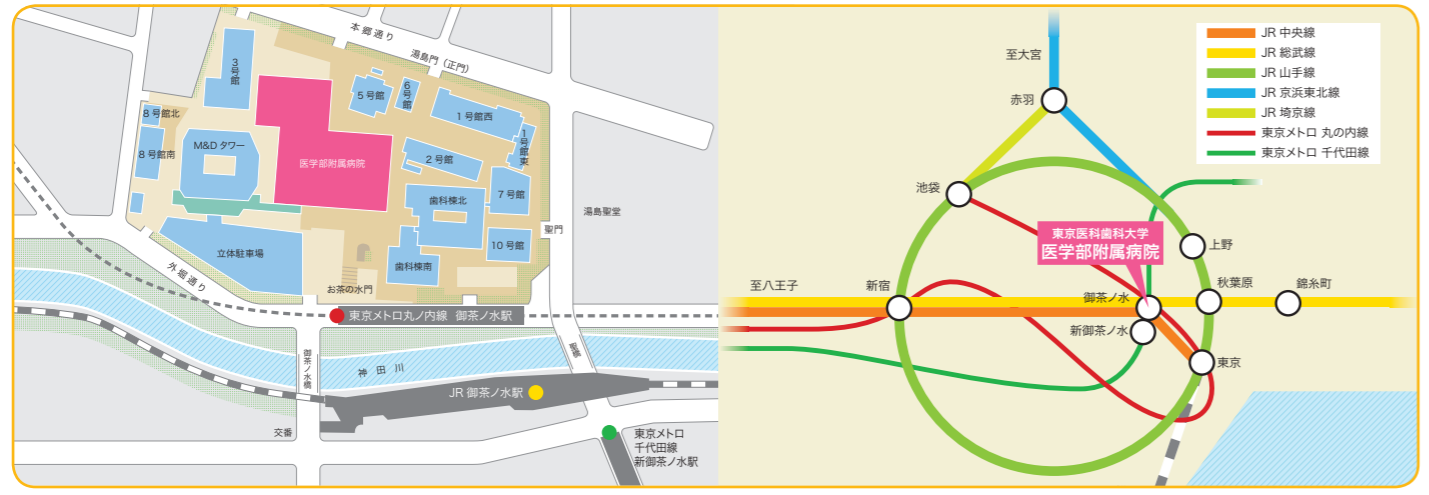
- 1 インターネットに接続できる環境があること。また、PCの設置場所は施錠できる環境にあること。
- 2 Microsoft Windows Vista/Windows 7 以上の動作環境にあるPCを使用すること。
- 3 Internet Explorer 7.0 以上が動作すること。
- 4 有償のウイルス対策ソフトを実施し、Winnyなどのファイル共有ソフトを削除すること。
- 5 PDFファイルの閲覧にはAdobe Reader 10以上を使用すること。

★これらの要件を満たしていれば、申込みいただけます!

1. 申請書のご提出。
2. 提出頂いたのち、接続させて頂けるか検討いたします。
3. 決定後、順次連携医療機関様へ伺って、接続を行います。

※申込多数の場合は、利用するまでにお時間がかかる場合がございます。

連携協定及びカルテ閲覧の申込み 医療連携支援センター 03-5803-4391



JR東日本：中央線・総武線 御茶ノ水駅下車 御茶ノ水橋口(徒歩5分)  
東京メトロ(地下鉄)：丸の内線 御茶ノ水駅下車東京医科歯科大学方面出口(徒歩1分) / 千代田線 新御茶ノ水駅下車 B1出口(徒歩7分)

東京医科歯科大学医学部附属病院 医療連携だより 15号 (平成30年1月発行)  
発行 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学医学部附属病院医療連携支援センター TEL:03-5803-4655 FAX:03-5803-0119  
http://www.tmd.ac.jp/renkei/

本書の無断複製(コピー)は著作権法上の例外を除き、禁じられています。



ご挨拶

### ロボット手術、緩和ケア病棟、入院支援室、ゲノム医療などを多診療科協働で充実

東京医科歯科大学医学部附属病院  
病院長  
大川 淳 (おおかわ・あつし)

2018年もよろしくお願いたします。昨年のはじめには、「緩和ケア病棟」や「入院支援室」がオープンし、後半には「手術支援ロボットダヴィンチXi」が導入され、「がんゲノム診療科」がオープンし、「網羅的がん遺伝子検査」、「HBOC・乳腺ハイリスク外来」と「HBOC・婦人科ハイリスク外来」も年末にテストスタートしました。このような取り組みによって、当院のがんの治療はますます低侵襲化し、短期間で退院できる患者さんが増えました。また、標準治療が難しくなってもゲノム診療による新たな抗がん剤を模索、また治療と平行して緩和ケア医療を受けられる充実したがん診療を行っております。

個人的には病院長2年目となり、ようやく病院運営を円滑に進めることができるようになりました。具体的には、新しい機能強化棟の計画、その準備としての病棟クラスター化(診療科別固有病床の縮小と階別割り当て)など、病院のリファインを開始できたことが大きいと思います。

当院では、多職種、多診療科協働で、最善の医療を提供するとともに、低侵襲外科医療、ゲノム医療、従来の難病医療や救急診療の充実に加えて、ますます病院機能を充実させ、重症、救急、難治性疾患の診療に邁進してまいります。



**TOPICS**

- 病院長のご挨拶
- 手術支援ロボットダヴィンチXiシステム
- 「HBOC乳腺」「婦人科ハイリスク外来」がスタート
- 「網羅的がん遺伝子検査」について
- 地域連携室からのお知らせ

**医療連携支援センターの役割**

- 紹介患者さんのスムーズな受け入れ
- 医療機関からの初診事前予約受付
- 入院・退院患者さんとそのご家族のサポート
- その他の医療・福祉相談

# News! 「ダヴィンチ Xi システム」を用いた大腸がん手術を 大腸・肛門外科の絹笠祐介診療科長らが実施



手術支援ロボット「da Vinci Xi サージカルシステム」(以下ダヴィンチ Xi システム)を用いた本院で第一例目となる大腸がんの手術を、大腸・肛門外科の絹笠祐介診療科長らが、平成29年10月11日に実施しました。「ダヴィンチ Xi システム」により、わずか1~2cmの小さな穴を複数あけることで、複雑な手術も実施することが可能になりました。

当院はかねてから、切除困難な進行がんや再発がんに対しての拡大手術も積極的に行ってまいりました。特に直腸がんにおいては、難易度の高い肛門温存手術や機能温存手術に取り組み、高い評価を頂いております。昨年より当院の大腸・肛門科に着任した絹笠祐介教授は、前任地の静岡がんセンターで直腸がんに対するロボット手術を施行していましたが、その件数は国内最多で治療成績も国内外から高い評価を頂いております。

最新の「ダヴィンチ Xi システム」を導入し、さらに低侵襲な手術を実現し、手術、化学療法(抗がん剤治療)、放射線治療を組み合わせ、治療効果が高く、体への負担が少ない最適な治療法を選んで行っております。

# News! 「HBOC・乳腺ハイリスク外来」、 「HBOC・婦人科ハイリスク外来」がスタート

乳がんや卵巣がんの5~10%は、親から子に遺伝する「遺伝性乳がん・卵巣がん症候群(HBOC)」です。HBOCは、男女関係なく誰もが持っている「BRCA1 遺伝子」、「BRCA2 遺伝子」という遺伝子に、乳がんや卵巣がんを発症しやすくする変化(変異)があり、いずれかの遺伝子に変異が見つかった場合、HBOCと診断されます。近年、HBOC患者さんの血縁者に対し、遺伝カウンセリングと遺伝学的検査を行い、BRCA1、またはBRCA2に変異が確認された場合、乳房(または卵巣)のスクリーニングを行うことが望ましいとされています。

また、2つの遺伝子どちらか(または両方)に変異が認められ、乳がんや卵巣がんを発症していない患者さんに対して、乳房(または卵巣・

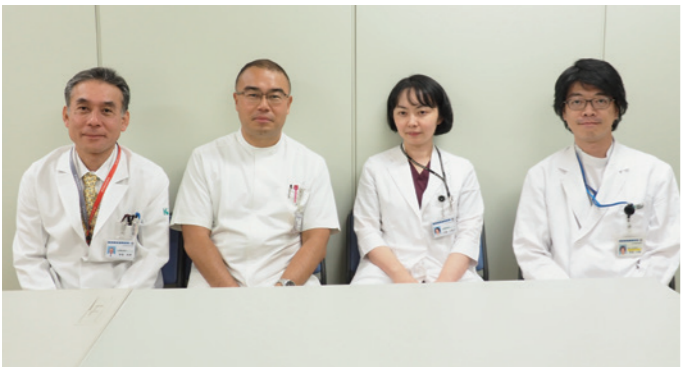
卵管)を予防的に外科手術で切除・摘出することが検討される場合もあります。

## HBOC・婦人科ハイリスク外来

- ① HBOCなどの遺伝性腫瘍が疑われ、子宮・卵巣のスクリーニング検査が必要な方
  - ② HBOCなどの遺伝性腫瘍の診断がされ、リスク低減手術や経過観察を必要とする方
- \*受診料は、基本的に自費診療での対応となります。

そこで、乳腺外科では「HBOC・乳腺ハイリスク外来」、周産・女性診療科では「HBOC・乳腺ハイリスク外来」を開設しました。

当院の特色としては、周産・女性診療科(産婦人科)、乳腺外科、および遺伝子診療科の連携が円滑で、内科医、外科医、臨床遺伝専門医を中心とした遺伝専門スタッフが、患者さんの意思決定や、最善の治療法の相談について、丁寧に対応しております。



【問い合わせ先】  
TEL: 03-5803-5675  
(乳腺ハイリスク外来については外科外来)  
TEL: 03-5803-5684  
(婦人科ハイリスク外来については周産・女性診療科外来)  
TEL: 03-5803-4655 (予約については地域連携室)

# News! 患者さんに最適な治療を見つけ出す 「網羅的がん遺伝子検査」について



網羅的がん遺伝子検査とは、がん細胞で起こっている遺伝子の変化を調べる検査です。この検査の結果を受けて、治療可能な遺伝子の変化が見つかった場合、その変化に合わせた治療を行います。患者さんの遺伝子の変化に合わせた治療薬を用いることで、高い治療効果や副作用の可能性を低くできることが期待されています。対象となる患者さんは、原則として東京医科歯科大学医学部附属病院院中で、がんの標準治療に不耐または治療抵抗性となり、それ以上の標準治療がない、または現在受けている標準治療に不耐または治療抵抗性になると、あとは治療法が残されていない患者さん、

原発不明がんと診断されている患者さん、希少がんと診断されている患者さんです。最終的に検査を受けるかどうかについては、検査内容について説明後にご検討いただけます。

【問い合わせ先】  
東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター  
Email: genome.canc@tmd.ac.jp  
TEL: 03-5803-4873

# News! 地域連携室からのお知らせ 初診事前予約申込案内が変わりました!

初診事前予約申込案内には、コピーしてご使用頂ける診療情報提供書や外来予約申込書のほかに、FAX 予約・電話予約方法や各診療科予約枠が掲載されています!

外来予約申込書に【予約取得の連絡】欄が追加されました!  
→ 当院より紹介元医療機関様 or 患者様  
にご連絡致します(時間外の場合は翌診療日の対応)

外来予約申込書の診療科一覧が  
さらに見やすくなりました!

FAX・電話予約の流れが  
さらに見やすくなりました!

当院地域連携室のホームページよりダウンロードが可能です!

<http://www.tmd.ac.jp/renkei/renkei/yoyaku/iryuu.html>

冊子をご用意の際は、医療連携支援センター地域連携室へご連絡ください!

予約受付はこちら

地域連携室 直通 TEL: 03-5803-4655

地域連携室 直通 FAX: 03-5803-0119

予約受付時間 8:30~16:00(土日祝日は除く)  
FAXは24時間受信可能です

患者さんから直接のご予約はホームページをご覧ください。

